

ビジョナリー会議の進め方について

目標・構想の策定

ビジョナリー会議

未来社会を予測し、国内外共通の社会課題を特定
(例：炭素I初級社会からの脱却)

(バックキャスト)

重点投資目標の設定
(例：CO2排出量を2050年までに8割削減)

(バックキャスト)

有力な研究アイデア(プロジェクト候補)の提示
(例：宇宙太陽光発電等)

バックアップ

国内シンクタンク
(CRDS、TSC、他)

アカデミア

関係省庁

一般国民からのアイデア公募

国内外の有識者(サポーター)

関係府省が一体となった研究推進

任務：プロジェクト候補を念頭に、国家目標を達成するための研究開発を戦略的に推進

研究開発プログラムの採択・管理：JST、NEDO

今後の予定（想定）

3月29日（金） 第1回ビジョナリー会議

4月下旬 第2回ビジョナリー会議

5月下旬 第3回ビジョナリー会議
➤ ムーンショット目標イメージを議論

夏頃 第4回ビジョナリー会議
➤ ムーンショット候補案の議論

・
・
・

第〇回ビジョナリー会議

アイデア
公募

